

【**絵画展**】

～酒びんを愛し・酒びんのラベルを記憶し・記憶を元に酒びんを描く～

犬塚 弘 絵画展 「酒びん×人生」



躍動感ある犬塚弘の「酒びん」は、瓶の形、色、ラベルのデザインはもとより、アルコール度数、酒造名などが正確に描かれており、それはすべて彼の記憶の中にあります。ペンを持つと、その記憶の中から、ものの数分で本物そっくりの酒びんの絵を仕上げます。酒びんにふれる彼の表情は、まるで少年のようで、酒びんが彼の人生を彩ります。

本展では犬塚が描いた多くの酒びんの絵画作品や、彼が歩んできた人生の道のりを紹介し、障害をも個性として捉え、類稀なる才能を多くの県民に伝え、芸術家としての一步を踏み出すことを後押しします。瞬時のデッサンや細やかな描写から伝わってくる「酒びん愛」。

皆さま、存分にお楽しみください。

会期：2019年12月24日（火）～12月28日（土）

会場：長崎県美術館 県民ギャラリー（C室）

入場無料

【見どころ】

- 幼少期から現在に至るまでに犬塚が描いた作品を約 160 点展示予定。
長崎県内の酒蔵をめぐり、新たに描いた作品も展示。
- 知人やお気に入りの酒蔵に贈っている酒びんのラベルを模倣した“色紙”の展示。
- 会期中には、「酒びん×人生」を語るトークイベントおよび犬塚の実演制作、サイン会を実施。

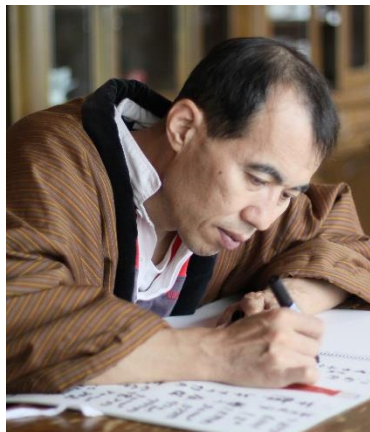
【問い合わせ／取材】※ご依頼をいただいた後に、担当と調整させていただきます。

社会福祉法人 南高愛隣会 事業サポート本部（犬塚 弘 絵画展「酒びん×人生」実行委員会 事務局）

窓口：松本・八戸 〒854-0001 長崎県諫早市福田町 357 番地 15

TEL:0957-24-3600 FAX:0957-47-5033 mail:m-matsumoto@airinkai.or.jp

後援
長崎県、諫早市、長崎市、諫早市、長崎県教育委員会、諫早市教育委員会、長崎県身体障害者福祉協会連合会、長崎県西造州台
長崎県社会福祉協議会、諫早市社会福祉協議会、長崎純心大学、長崎短期大学、長崎県手をつなぐ育成会、長崎市手をつなぐ育成会
長崎県クア協会、長崎県白濁症協会、長崎国際大学、長崎大学、長崎ウエスタン大学、長崎新聞社、ひびかれてび（販売部）
beyond 2020



犬塚 弘 Inuzuka Hiroshi(1968—/51 歳)

1968年長崎県伊王島に生まれ、育つ。出生後、なかなか言葉を発することがなく、自閉症と診断される。彼が初めて発した言葉は、「さけ(酒)」であった。幼い頃より絵を描くことが好きであったが、やがて絵の中には酒びんや酒屋が登場することになる。酒びんの絵は全て暗記された記憶を元に、10分程度で色鮮やかに描く。日本中の酒びんを描き続け、その作品は数百点を超える。

絵画展概要

タイトル	犬塚 弘 絵画展「酒びん×人生」
会 期	2019年12月24日(火)～12月28日(土)
会 場	長崎県美術館 県民ギャラリー(C室) (長崎県長崎市出島町2番1号)
開催時間	10:00～19:00
観 覧 料	無料
主 催	犬塚 弘 絵画展「酒びん×人生」実行委員会
後 援	長崎県、雲仙市、長崎市、諫早市、長崎県教育委員会、雲仙市教育委員会、長崎県身体障害者福祉協会連合会、長崎県酒造組合、長崎県社会福祉協議会、雲仙市社会福祉協議会、長崎純心大学、長崎短期大学、長崎県手をつなぐ育成会、長崎市手をつなぐ育成会、長崎県ろうあ協会、長崎県自閉症協会、長崎国際大学、長崎大学、長崎ウエスレヤン大学、長崎新聞社、ひまわりてれび(順不同)

会期中イベント

会期中、下記時間より語る会および実演制作・サイン会を予定しております。

犬塚氏の実演制作、ぜひご覧ください！

- 12:00～ 「酒びん×人生」を語る(松村真美他)
- 13:00～ 犬塚弘 実演制作&サイン会